

どこにあるの？

No.
17 →

震災関係資料



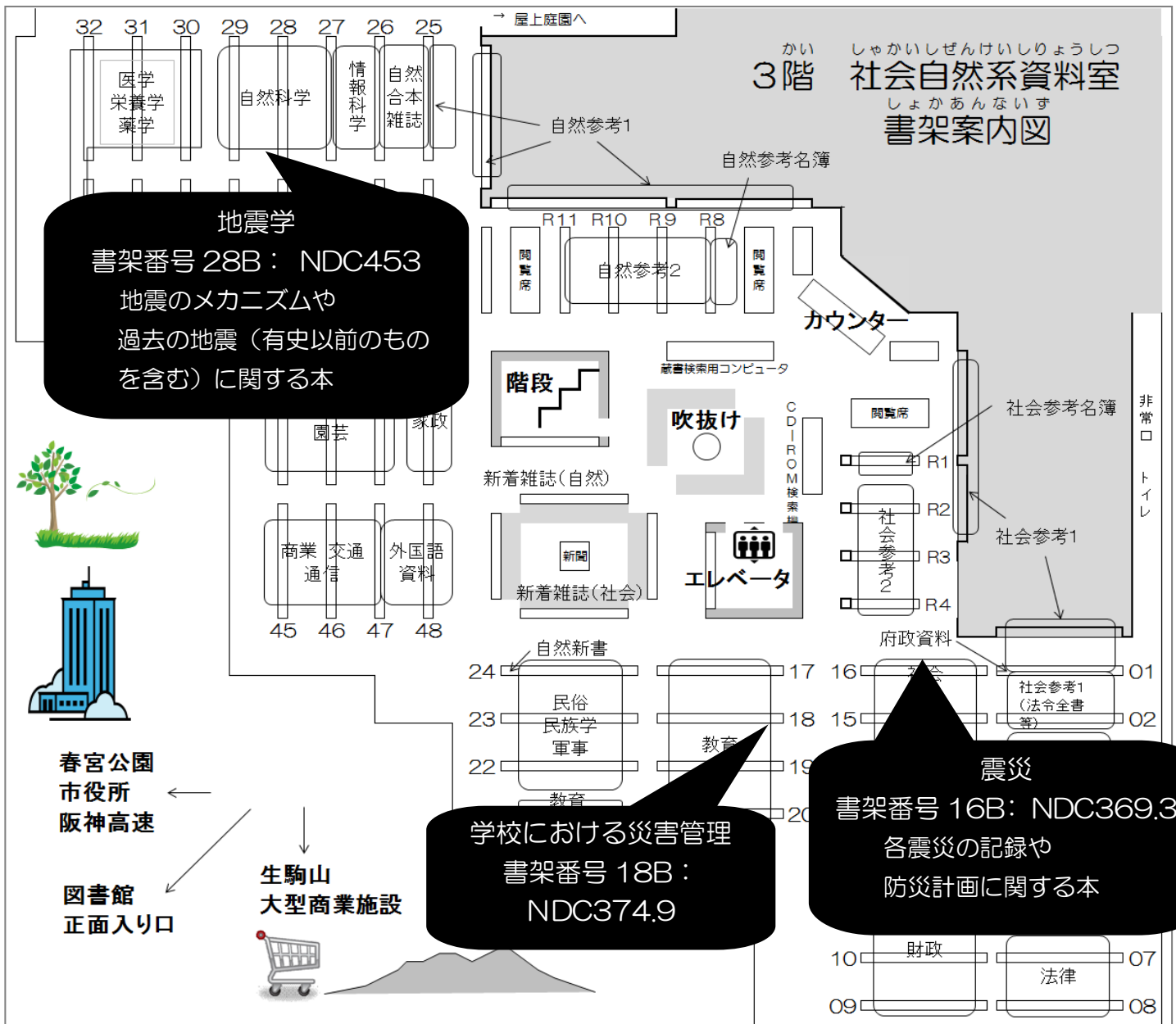
図書館では、テーマごとに分類番号（背ラベル 1 段目の数字）をつけて本をならべています。

「地震」や「災害」「震災」といったテーマは、主に「369.31（震災）」にあります。

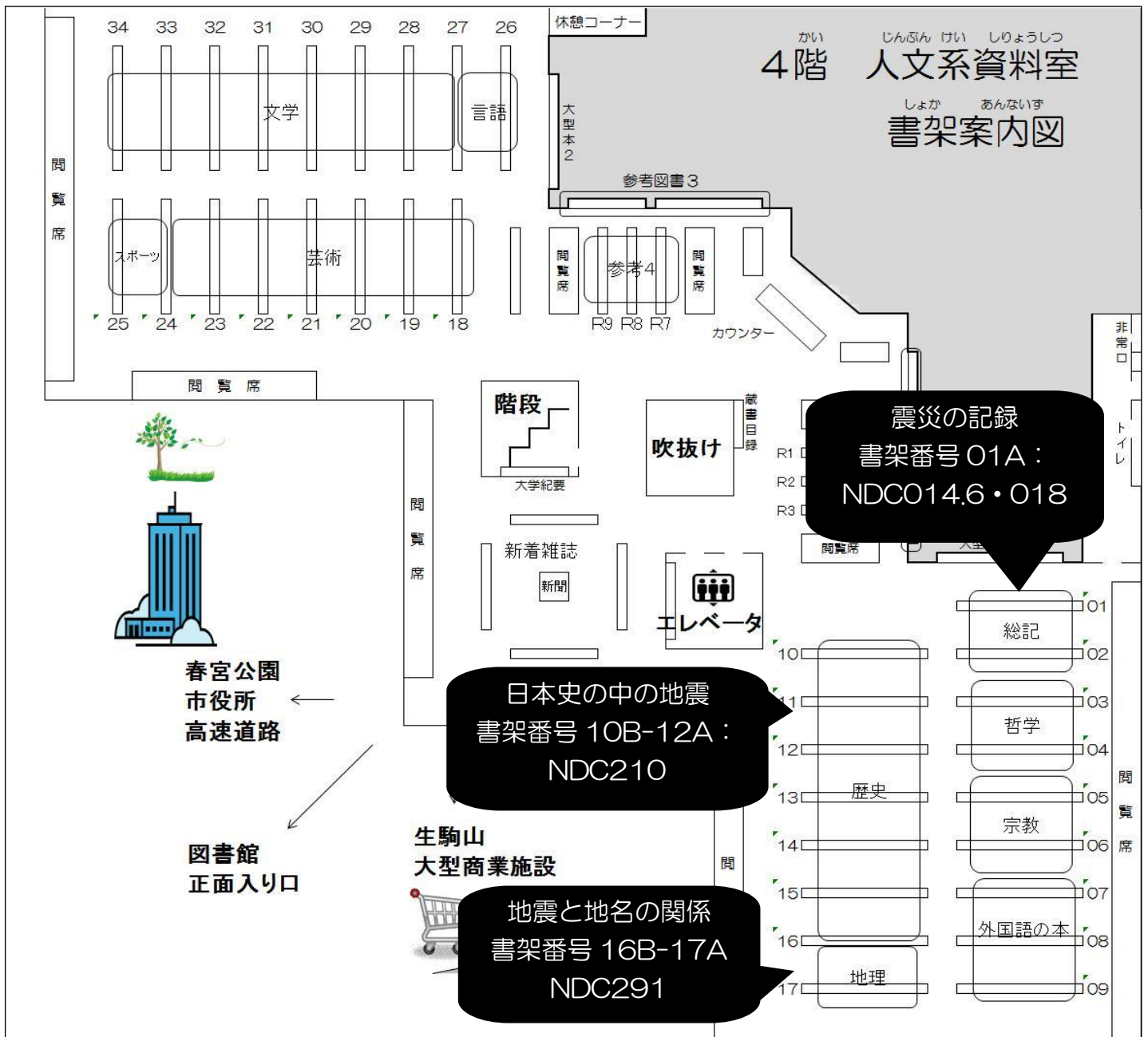
しかし、地震のメカニズムについては、「地球科学」という分野の「453（地震学）」です。過去の地震については、「453」の他、歴史的に記述したものは歴史の棚に、現在注目されている震災の記録については「総記」の「010（図書館）」などに分けられています。

震災に関する本が 3 階と 4 階のどこにあるのかを、ご紹介します。

1. 3階 社会自然系資料室にある震災関係資料



2. 4階 人文系資料室にある震災関係資料



3. 国立国会図書館の歴史的音源

国立国会図書館では、国内で製造された SP 盤等に録音された様々なジャンルの音源をインターネットで配信しています（「歴史的音源」愛称：れきおん）。

関東大震災の復興等に関する歴史的音源もあり、4階人文系資料室でお聞きいただけます。

例えば）

- ▼帝都復興行進曲【新小唄】（1930.3） 西条八十【作詞】、中山晋平【作曲】、羽衣歌子【歌】
- ▼帝都復興の大業なる【講演】（1930.3） 堀切善次郎【講演】
- ▼帝都復興の業績【講演】（1930.3） 中川望【講演】
- ▼帝都復興ソング【新小唄】（1930.3） 野口雨情【作詞】、藤井清水【作曲】、飯島綾子【歌】
- ▼帝都復興祝歌【独唱】（1930.3） 西条八十【作詞】、東京音楽学校【作曲】、徳山璉【歌】
- ▼関東震災に就て【講演】（1930.3） 今村明恒【講演】

もっと詳しく → 3階カウンターにお気軽にお問い合わせください！